

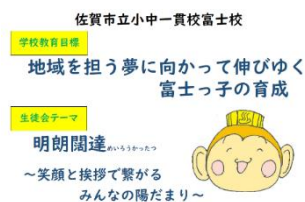
佐賀市立小中一貫校富士校中学部 学校だより

ふじ中通信

富士中学校ホームページ QR コード→

【第3号】

令和8年6月18日発行 文責 校長 小野



大人も子どもも自分事として「ネット社会との上手な付き合い方を考えよう」

過去の富士中生徒の利用実態

- ・音楽を買う時,どんな曲かをネットで調べてから買う。
- ・休日など暇な時間がある時,ユーチューブなどの動画を見る。(都市伝説など)
- ・サッカーや野球の試合の結果などを調べている。
- ・わからないことや知りたいことがある時,いろいろなサイトで調べている。
- ・ゲームで遊ぶ時に利用している。・ゲームの動画を見る時に利用している。
- ・家族や友達と連絡をとる時に利用している。
- ・店について調べる時,グーグルマップを利用している。
- ・料理をする時,ユーチューブやクックパッドで調べている。

インターネットを利用することで、日々の生活がより便利で、より豊かになっていることがうかがえます。

「考えよう!あなたの未来とスマホ・ネット」

【犯罪行為にあたること】

- ・人の顔の画像を載せたり,それを転送したりする
- ・いじめに繋がるような文章や画像を載せたりする(名誉棄損,侮辱罪)
- ・人からもらったメッセージを無断で転送する。
- ・個人名や写真のあるメッセージを転送する。
- ・チェーンメールをする(もらったなら,自分のところでとめなければならない)

ある情報モラル講演会で印象に残っている内容を紹介します。

特に この内容!

メールやLINEなどは,会って話す時に比べて,1%程度しか思いが伝わらない。直接会って話していると,相手の顔や雰囲気を感じて,これ以上言うてはいけないということに気付けるけど,LINEなどは相手が見えないので,かなり情報が伝わらずに,誤解をまねきやすい。99%は読む人の想像・妄想で解釈されるので,読み手側が内容をつくっていると言える。やはり,ネットでは真意が伝わらないので,相手に言いにくいことなどは,必ず会って話すようにすること。ネットで雰囲気が悪くなったら,「明日会って話そう」と言ってネットで話し続けられないこと。

ネットや携帯は人と関わる便利な道具だけど,頼り過ぎるとコミュニケーション能力が成長しない。そのことは,次世代に影響がある。→子育てには,コミュニケーションが不可欠。赤ちゃんを育てるときには,顔を見て,笑ったり,怒ったりして喜怒哀楽の感情をやりとりしなければならない。ネットや携帯に依存している人は,それができなくなってしまう。

【講師の先生から生徒へのメッセージ】

- ・仲間の顔を見て会話をしましょう。・大人と話をしましょう。
- ・嬉しい,美しい,悲しいを言葉で相手に伝えよう。
- ・音楽を聴き,遊んだりダンスをしたり,いろいろなことに取り組もう。
- ・本を読んだり,文章を書いたり,絵を描いたりしよう。・睡眠をたくさんとろう。

本校の情報モラル教育 | 学期は以下のような取組を計画・実施しています

6月…情報モラル講演会実施/ 週1回…情報モラル5分間講座/ 道徳の時間…情報モラル関連の教材